

くさーい!



におい! めめりのもととは細菌です!

Ag⁺

で 義歯・矯正装置・マウスピースを **抗菌コート** します!

**あ
た
め**

待つだけで **抗菌コート** される
抗菌システムです!

いつも心地よく

Agコート・ナノプラス

ニオイ・めめり! を銀イオンでコートします!

銀イオンAg⁺のちからで細菌・真菌を抗菌コート致します
ニオイ・めめりを長期間(2~3か月程度:個人差はあります)
防ぎますので定期検診にご活用ください!

◎対象物をパウチ袋に入れたAgナノプラス液に浸漬したまま
50~60℃前後のお湯に【義歯の変形しない温度】
5分~10分間係留・乾燥させて対象物全体にAgの均一付着完了です。

銀ナノ微粒子液中に人体に無害で配合変化をおこさない医薬品にも使用され効果に障害をおこさない食品添加物の賦形剤を配合いたしました。

この配合によってナノ微粒子の欠点となる不規則なコーティングの原因である銀ナノ微粒子結合溜の形成を防ぎ

全体に均一分散されたにコーティング結合が可能となりました。

短時間で簡単に持続性を長く臭いや、ヌメリ、口内細菌、レジン床侵入菌の繁殖を防ぐコーティングを可能にしました。

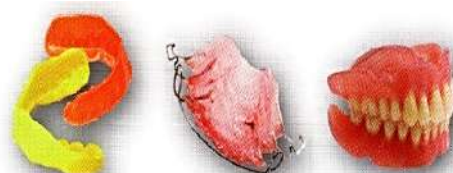
水分と反応して



口内細菌・カンジダ菌等を静菌し
繁殖の抑制や抗菌によって
・汚れ・ニオイ・めめりを無くします。



Agのナノプラス液があれば抗菌準備完了



※マウスピース・矯正装置・義歯等にご使用になれます!

Agコート・ナノプラス

いつも心地よく

簡単・速い

お湯で温め5～10分間・乾燥して完了・装着

あつ
ため

細菌・真菌の抗菌／静菌を持続
Ag水溶液抗菌システム

待つだけで **抗菌コート**
でされる抗菌システムです！



1000cc入・・・8500円（税別）

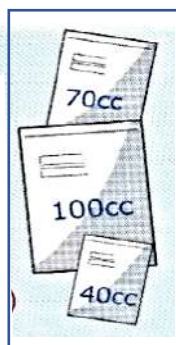
1回当たり安価です！定期検診に最適です！

遮光瓶から小分けしますので、義歯、マウスピース、矯正装置に合わせて 液量をむだなく対象物にあつたパウチのご使用をお勧めいたします。

上下額の2床の総義歯がちょうど入る大きさのパウチは100ccが便利です。

対象物はすべてナノ銀液に浸漬するようにパウチ内の液量を調整ください。

ヒント：上下を片顎ずつ抗菌することで



ナノ銀溶液使用量を削減できます

使い方・処理の方法です！

対象物の汚れをきれいに洗浄

① 専用義歯洗浄液を取り扱っております

② ナノ銀溶液をパウチ袋内に入れます。

③ パウチ袋内に対象物を入れすべて浸漬されたか液量を確認ください。

④ 50度～60度のお湯を入れた容器にパウチ袋を入れて5分～10分間係留します。

⑤ 対象物を取り出し緩やかなエアードライで乾燥して患者さんにセットします。ご使用液のナノ銀の廃棄は配管内の抗菌剤としてバキュームすると便利です。

ご注意！

- 他社システムではご使用にならないでください！
- 電子レンジでの加温はやめて下さい！
- ガラス製の容器に銀溶液を入れないでください！
銀とガラス成分が反応して内容変化が生じます。

抗菌性能について

試験方法：石灰酸係数法（殺菌評価試験）（25℃）

試料：添加（倍率希釈）液 銀イオン溶液イメージ

菌名	初期値	24時間
E.coli	2.8×10^5	< 10
St.aureus	2.3×10^5	< 10
Cl.cladosporioides	1.0×10^5	< 10

(CFU/ml) 対象試料菌数 10分培養後 10分培養後 減少率(%)
試験試料菌数 試験試料菌数

MRSA	1.6×10^5	1.8×10^5	< 10	99.9
Candida a	2.7×10^5	2.8×10^5	< 10	99.9
黄色ブドウ球菌	1.9×10^5	2×10^5	< 10	99.9
大腸菌	1.4×10^5	7×10^5	< 10	99.9

<検査方法> 大腸菌群：一般細菌；培地シートで殺菌効果確認・・・

項目	純水のみ	B) Agコート・ナノプラス
試料名 大腸菌群		
一般細菌		

①試験方法：純水 と Agコートナノプラス

② 各培地シートに菌液1 mLを添加

③ 各培地シートにAgナノ液2mL吹きかける

大腸菌群：人・腸菌群培地サニー太くん
一般細菌：一般細菌培地サニー太くん
培地シートB)無菌

Q1この抗菌コートは治療行為になりますか？

A) 義歯などに加工せずコートするものです。また医療機器ではありません。治療行為ではございません。

Q2この銀溶液の安全性はどうですか？

A) WHOにて2003年の「Silver in Drinking-water」のレポートの中、濃度0.1mg/Lの銀水を70年以上飲み続けても最大無毒量の半分にしかならないと報告されており、本品については微量にて義歯等にコートした銀の量では問題なく無害です。本品原液は安全テストをクリアしています。

Q3この抗菌コートで患者さんにチャージ可能ですか？

A) 義歯などを加工せず洗浄コートするだけなので医療行為になりません。混合診療にあたりません。どうぞチャージください

Q4加温はどのようにしますか？

A) パウチ袋に入れたナノ銀液中に浸漬された義歯をそのままお湯に入れて5分間置きます。パウチ袋が入れられる容器をご使用ください。50度～60度のお湯を入れて作業ください。

注意 ※（対象物によって変形しないお湯の温度で加温ください）

Q5コート後義歯洗浄剤を使用してもよいですか？

A) 対象物の細かな凹凸すべてにナノAg液が均一にコートしますのでがれにくいですが。抗菌コートの持続性が短く感じられましたら回数を調整され水洗いのみで洗浄されてはいいかがでしょうか

※義歯床の材料で専用の洗浄剤を指定されている場合はその

洗浄剤を優先でご使用ください。